

平成30年12月11日  
九州電力株式会社

旧大分発電所の煙突撤去工事を実施します  
— 12月から約1年間かけて撤去 —

旧大分発電所については、平成25年3月31日に廃止しておりましたが、この度、煙突の撤去工事を開始しますのでお知らせします。

なお、撤去工事は煙突について先行して実施することとしており、建屋等の他の設備の撤去については、今後の跡地の利活用と合わせて検討中です。

工事実施にあたっては、関係法令を遵守するとともに安全を最優先に工事に取り組んでまいります。

地域の皆さまには、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

以上

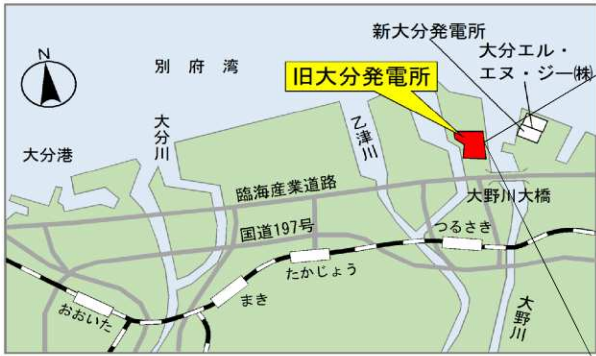
〔内 容〕

工 期 平成30年12月13日 ～ 平成31年11月末（予定）  
※12月13日から撤去に使用するタワークレーンの設置準備を開始

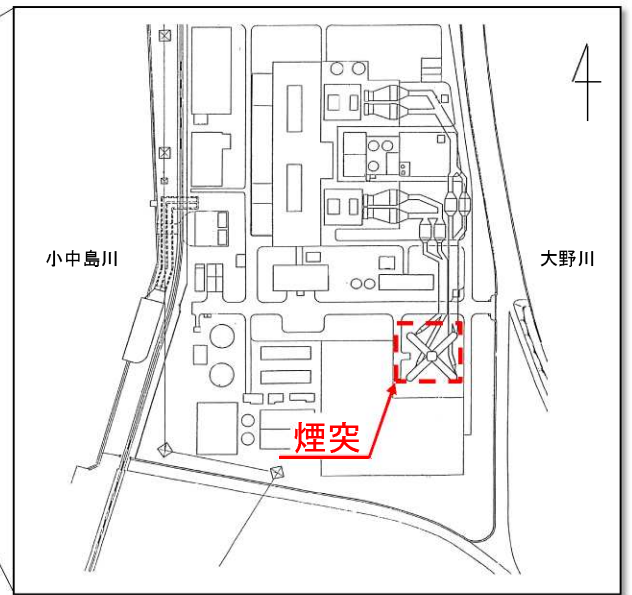
（参 考：旧大分発電所）

- 所在地 大分県大分市大字一の洲1番の2
- 概要 (運転開始) 1号機 (出力25万kW)：昭和44年7月  
2号機 (出力25万kW)：昭和45年6月  
(廃止) 1、2号機：平成25年3月
- 煙突形式 4脚集合型(鋼製、高さ200m)

【旧大分発電所位置図】



【旧大分発電所構内配置図】



【煙突撤去イメージ図】

